

こおろぎ

発行日 2003年 8月 1日 No.125
発行元 株式会社
オリジン・コーポレーション
代表取締役：杉井保之
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187
E-mail origin@ck.tnc.ne.jp
URL <http://www.origin-co.com>

何故、援助交際が悪いの？

最近、続けて「何で援助交際がいけないの！ 私の勝手でしょ！」と居直る子どもが私のところにやって来ました。

中には、この間までランドセルを背負っていた中学一年生の子もいて、その子が親に「他の娘は三万円だけど、私なんか五万円なんだから！」と自慢(?)しているのです。

その親子の会話があまりに特徴的だったので、親子の了解を得てビデオに納めさせてもらい、後で見ってもらうことにしました。

ところで、皆さんなら援助交際をしている娘に何と言いますか？

具体的にどんな言い方で何と言うか、少し想像してみてください。

本来ならビデオを皆さんに見てもらうのが一番良いのですが、その親子関係は、完全に子ども中心の親子関係だったのです。

親に向かって「何で援助交際がいけないのよ！」「もう、親子やめようよ！」とうそぶく子どもに、「あなたはそう言うけど、お母さんはあなたのことが心配なの」「もし何かあったらどうするの？」と親がいろいろと理屈を言って一生懸命に取り入っていたのです。

いつから親が子どもに取り入るようになったのでしょうか？

私の子どもの頃なら、「お前はうちの子じゃない。出ていけ！」と追い出されていたと思うのですが、今では親が懸命にとりなしているのです。

それはまるで綱引きの綱を身体に巻いた子どもが綱に身体を預け、その綱を親が持って支えているような光景でした。そうした親子関係が子どもの行為を支えているように見えたのです。

果たしてそれが愛情なのでしょうが？

もし、うちの子が「家にいたくない！」と言ったら、子どもの見ている前で「俺達は、良い子育てをしたなあ」「これから少し小遣いを増やしてくれよ」と言いながら妻と乾杯することでしょう。

子どもが家を出て自活できれば本当に子育てに成功したわけですし、もし痛い目をみて帰ってきたら、きっとそこから多くのことを学ばらうと思います。

子どもが求めない限り親が子どもの力になることは出来ないのですから、それまでに親と子の関係をしっかりしておく必要があるのです。

それをしないでおいて一生懸命理屈を話したところで赤い色が好きな人に赤は良くないというようなもので効果はないでしょうし、子どもに付け込まれるだけでしょう。

しかし、学歴のある親ほど理屈で対応して、子どもの畏にはまっているのです。

私が、彼女達に「あなたは10センチを三等分出来るかい？」と尋ねると、彼女達が「3.333...で割り切れない」と答えたので、「理屈ではそうだね。でも、実際はこうすると三等分出来るんだよ」と10センチの紐を三つに折って三等分して見せました。そして、「現実、あなたの好きな理屈通りではないんだよ。自分の理屈より現実合った生き方をしないとうまく生きられないんだ。親が正しいかどうかではなく、今、親の世話になっているのなら親の意見を聞きなさい。」と言っておきました。

その後、他の方にもどのように対応するか尋ねてみて驚いたのは、この親子だけが特別ではなく、ほとんどの親が子どもに沿う働きかけをしているのです。

友達のような親が増え、親としての自信もなくなっている親が多いのかもしれませんが残念なことです。

幸せになる方法

「勉強しなさい！」と子どもを叱っている親を時々見かけますが、はたして勉強したらそれだけで幸せになれるのでしょうか？

私自身、現在大学に通っていますし、過去には大学生を教えたこともあります。せっかく大学で勉強しているのに、学校の廊下などにタバコの吸殻を捨てている学生がいるのが実情です。

きっとその人たちも幸せになりたいと思っているのでしょから、そうした行動をしていたら幸せになりにくいということを知らないだけなのでしょう。ではどうしたら幸せになれるのでしょうか？

「幸せ」と一言でいっても、色々な価値観があるでしょうが、ある程度その方向性は似ているようです。人から大切にされて嫌な気持ちのする人は少ないでしょうし、人から非難されたり、馬鹿にされて嬉しい人はまずいないと思います。

では、私達は、どんな人を大切にしたいと思うのでしょうか？

自分の大切なものを粗末にする人や、不機嫌そうな顔をして愚痴や不満ばかりを言う人とは一緒にいたくありませんし、自分のことを非難する人を大切にしたり応援したくないのは、ある意味自然なことだと思います。

その逆に、私の価値を認めてくれ、夢を見せてくれる人といると気持ちが明るくなって、その人を大切にしたいくなります。

つまり、一緒にいて相手の人が気持ち良くなり、元気になる人になれば、人から好かれ、応援されるのではないのでしょうか？

どんなに勉強が出来ても、どんなに仕事が出来ても、人に好かれ応援される生き方をしなくては、向かい風の中を走るようなものでしょう。

立派な理屈より、「ハイ！」という明るい返事をするの方がどれほど人生を良くするかわからないと私は思います。

私なりの幸せになる五つのポイントをまとめてみましたので、良かったら一緒に実践してみませんか！

幸せになるポイント五か条

- 1、 笑顔で挨拶すること
- 2、 「ハイ！」という、明るい返事
- 3、 お世話になった方、ご無沙汰している方へ葉書を書くこと
- 4、 人の素敵ところを認め、伝えること
- 5、 物を大切に扱い、整理整頓すること

勉強会ありがとうございました。
援助交際の話は、親が子どもに「勉強しなさい」ということに通じる気がしました。また、最後におっしゃった「相手が元気になる、イキイキする言葉を書ける」という課題では、早速、女房に対して実践してみました。
私なりにこれまで言葉をかけているつもりでしたが、妻の笑顔を見て嬉しくなっている自分に気づいたとき、女房に癒されていることが分かりました。
簡単なことですけど良い経験をさせていただきました。これからも生活のヒントをアドバイスして下さい。
ありがとうございました。

あなたのお勧めのBGMは？

家でゆったりとした時間を過ごすのに向いた、良いBGMはないでしょうか？ 私は音楽に疎いので、どんなCDを買ったらよいかわかりません。あなたのお勧めのCDがあったら、是非、教えてください。